



が っ こ う

学校だより

かどましりつわきたしょうこう
門真市立脇田小学校

れいわ ねん (2021年) 7月20日発行

こうちょう せいの さん
校長 三村 泰久

わきたしょうがっこう
脇田小学校のホームページも併せてご覧ください。




一学期
終業式号

■1学期が終わりました

今日で一学期が終わりです。始業式の時には、子どもたちに向けて「自分で目標を決めてがんばって欲しい」という話をしました。高い目標でなくても、スモールステップを重ねて自ら成長するためのがんばりを身につけて欲しいという願いがありました。お子さんの様子はいかがですか？毎日顔を合わせているとなかなか気づかない成長があるものです。今日子どもたちに手渡した「あゆみ」も参考にしながら、がんばったところをぜひ褒めてあげてください。そして2学期に向けて新たな課題を親子で確認しあい、夏休み期間中にも計画的に努力することを話してあげてください。



ともあれ、夏休みは子どもたちにとっても最高に楽しい時間です。コロナの影響で旅行や観光には行きにくい状況ではありますが、今年の夏を健康で安全に満喫して欲しいです。保護者の皆様におかれましては様々ご協力いただきありがとうございました。暑い夏を健康にも留意しながらお過ごしください。

■夏休みの生活について

楽しい夏休みではありますが、子ども達にとっては気持ちも開放的になり、非常に危険な時期でもあります。お子さんの様子にしっかりと目を配っていただきますようお願いいたします。生活リズムが崩れやすい時期ですので、親子でしっかり話し合って、計画的に毎日を過ごせるよう話をしあってください。

特に夏休みは生活指導案件が増える時期でもあります。下にいくつか例を挙げますのでご注意ください。



(1)LINEやSNSのトラブル

高学年には終業式前にSNSトラブルについての授業を行っています。LINEやSNSを使いたいじめや誹謗・中傷は今や小学生も例外ではありません。お子さんがどのような使い方をしているのか把握することは、保護者としてもトラブルの未然防止のために必要なことです。LINEの会話内容やスマートフォンの使い方についてもしっかりと家族で約束をするようにしてください。

(2)金銭トラブル

奢った、奢りかえした、貸した、貸りてない・・・お金にまつわるトラブルはよく起りますが、夏休みは子どもたちの活動範囲も広がり、お金のトラブルが多発します。お子さんの様子を観察し、見覚えのないものを持っていたり、帰宅後すぐ自分の部屋に閉じこもったり、買い食いの影響か、夕食が進まないなど、何らかのサインを感じた時には必ずお子さんに確認することが大切です。計画的なお小遣いの使い道を親子で決めておくことも有効だと思います。



(3)不審者被害のトラブル

日が長くなり、子どもたちもつい帰宅が遅くなる時期です。なかには「携帯を持たせているからいつでも安否確認できる」と思っている方もいるかもしれません。しかし子どもたちを狙う不審者は後を絶ちません。そのような人物は手段や場所を巧妙に変えながら子ども達を狙っています。帰宅時間を必ず守るようご指導ください。また、遊びに行く際も「誰と」「どこに」といったことは把握するようお願いします。



■夏休み期間の緊急連絡について

夏休み期間中のお子さんの事故やコロナ感染など児童の生命や安全に関わるような重大事態が起こった際は、平日の8：30～17：00については学校（072-883-1628）までご連絡ください。

それ以外の時間帯および土日祝日は門真市役所宿直室（06-6902-1231）へご連絡ください。

お電話番号を伝えていただければ、こちらから折り返し連絡いたします。

なお、8月11～15日は学校開庁日となっております。学校は職員が不在となるため緊急連絡が必要な際は以下の番号にご連絡ください。

◎8月11、12、13日 ⇒ 門真市教育委員会 学校教育課 Tel 06-6902-7042

※学校教育課の受付時間は9：00～17：30です。それ以外の時間帯は門真市役所宿直室におかけください。

◎8月14、15日 ⇒ 門真市役所宿直室 Tel 06-6902-1231

■四中校区「めざす子ども像」

先日、脇田小、砂子小、四中の校長・教頭および小中一貫教育担当の教員が集まって、今年度の四中校区の連携について話し合いを行いました。その際、今年度の四中校区の「めざす子ども像」についてさまざま意見を出し合って以下のように決定しました。

四中校区「めざす子ども像」

「自分を大切にできる子」（肯定） 小1～小3

「仲間を大切にできる子」（共同） 小4～小6

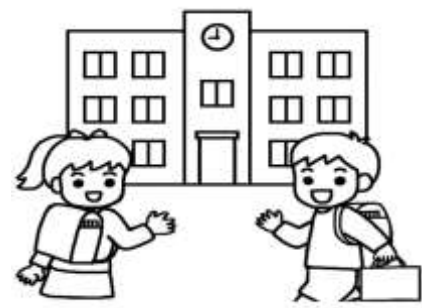
「未来を大切にできる子」（自立） 中1～中3

☆小学校低学年で「自分自身はかけがえのない存在だという思いを持つ」

☆小学校高学年で「自分も仲間もかけがえのない存在であることを認め、共同してやり遂げる」

☆小学校で身につけた力をもとに、中学校3年間で「将来の自立に向けて進路や職業選択など未来を考える」人に育てていくというイメージです。

この子ども像を念頭に、教科学習も含めたあらゆる教育活動を通して、本校の学校教育目標「夢を描き、未来を創る子どもたち」の育成を目指します。



8月のおもな予定

8月11日(水)～15日(日) 学校閉庁日・・・職員は出勤していません

8月26日(木) 始業式・・・通常通りの集団登校 11：30頃下校

8月27日(金) 午前中授業 給食なし 12：15頃より地区ごとの集団下校

(児童クラブはあります)

8月30日(月) 午前中授業 給食なし 12：30頃下校 (児童クラブはあります)

8月31日(火) 給食開始 通常授業

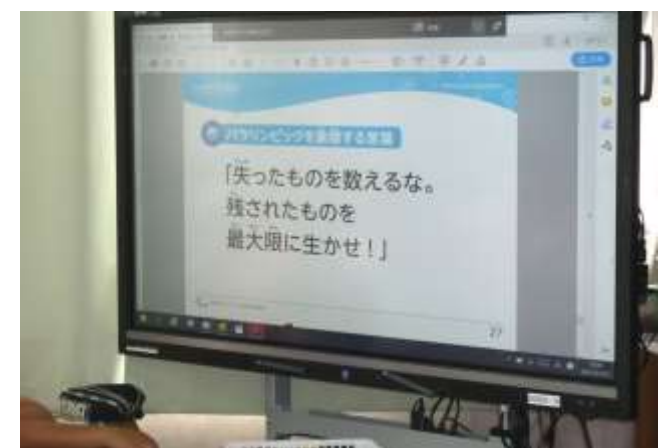
■オリンピック・パラリンピック

この夏、オリンピック・パラリンピックが開催されますが、先日5年生の総合学習の時間に「I'm POSSIBLE(アイムポッシブル)」という教材を活用した授業を行いました。今回は田中教頭先生が特別講師として授業を行いました。



「I'm POSSIBLE」という言葉には「不可能(impossible)」だと思えたことも、考え方を変えたり、少し工夫したりすれば「私はできる(I'm possible)」・・・というパラリンピックの精神を学ぼうというメッセージが込められています。パラリンピックを題材に共生社会への気づきを子どもたちに促す教材です。パラリンピックの中に散りばめられた様々な工夫を知る中

で、障がいのある人に対する思い込みや先入観にとらわれない考え方も学びます。



コロナ渦のなかで何かと話題になるオリンピック、パラリンピックですが、学ぶべき要素はたくさんあります。子どもたちが将来生き活きと暮らす社会を作るために、どのようなことができるのかを考える力を養い、子どもたち自身が行動を起こしてくれたら嬉しいことです。学校教育目標である「夢を描き、未来を創る子どもたち」に育ってほしいと思います。

※この記事は脇田小学校HPにも掲載しています。